

山口県助産師職能委員会 研修報告

平成 29 年 12 月 9 日（土）、山口県看護研修会館において、第 3 回助産師研修が開催されました。山口県立総合医療センター 循環器内科 診療部長 池田安宏先生を講師にお招きし、「呼吸循環器系のフィジカルアセスメント」について講義をしていただきました。助産師、看護師合わせて 28 名の参加がありました。



まず、妊娠に伴う循環動態の変化や妊娠・出産に関わる呼吸・循環器系の問題について、2017 年に改訂された妊娠高血圧学会治療ガイドラインなど、最新の見解を加えて実際の症例を紹介しながらの講義をしていただきました。

後半は、実際の症例についてグループワークを交えた症例検討が行われ、必要な情報について各グループで話し合いました。妊婦健診時の情報収集とアセスメント、保健指導の注意点などを振り返るとともに、様々な意見をもとに広い視野で症例を捉えることにつながりました。

参加者からは、「PIH、HELLP 症候群などの疾患への対応は学びになった」「循環器の医師より PIH、心不全合併妊娠、深部静脈血栓症について話を聞いたのは初めてだったので、より専門的な内容でとても勉強になった」「妊娠初期からの保健指導の大切さや保健指導中の問診の重要性を実感した」等の数多くの声をいただき、現場で活かせる学びの深い研修であったと感じました。

実際の症例を交えた講義で、様々なデータを基にイメージしやすく、異常の早期発見につながる情報収集やアセスメント、予防のための保健指導の大切さなど、私たち助産師役割の重要性を実感することができました。



次回は平成 30 年 1 月 27 日（土）「災害を含むフリースタイル分娩の介助」です。

山口県看護協会 助産師職能委員